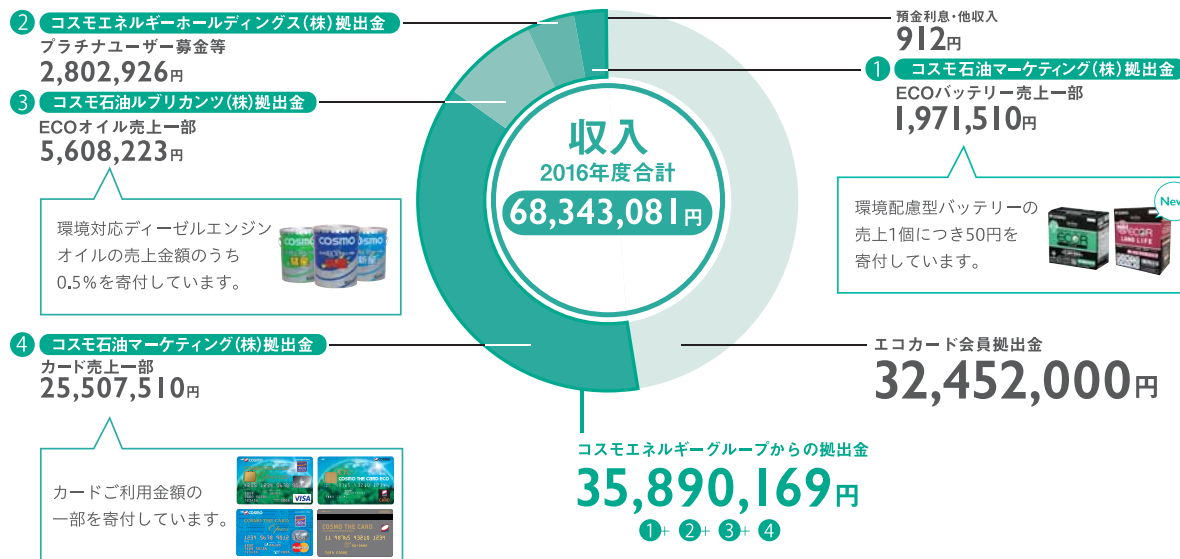


収支報告

収入の部



理事長あいさつ

エコカード会員の皆さまに感謝をこめて



コスモ石油エコカード基金理事長
桐山 浩

会員の皆さまのおかげをもちまして、エコカード基金は設立から16年目を迎えました。日頃より基金を支えていただいている会員の皆さまには、この場をお借りして心より感謝を申し上げます。

2016年は世界各国が主体的に気候変動問題に取り組むことを決めたパリ協定が発効し、国内でも地球環境に対する社会の関心は高まっていくことが予想されます。

エコカード基金は、設立当初から会員の皆さまと当社グループの共通の課題である地球温暖化問題に取り組んでまいりました。環境問題の根本的解決に繋がるよう、支援地域の経済成長と環境保全が両立する取り組みを重視するという活動方針は、今も揺るぎないものです。

社会の潮流や会員の皆さまからのご意見にも耳を傾けながら、今後変わらず基金の活動方針を全うすることに尽力し、しっかりと地に足をつけて取り組んでまいりたいと考えております。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

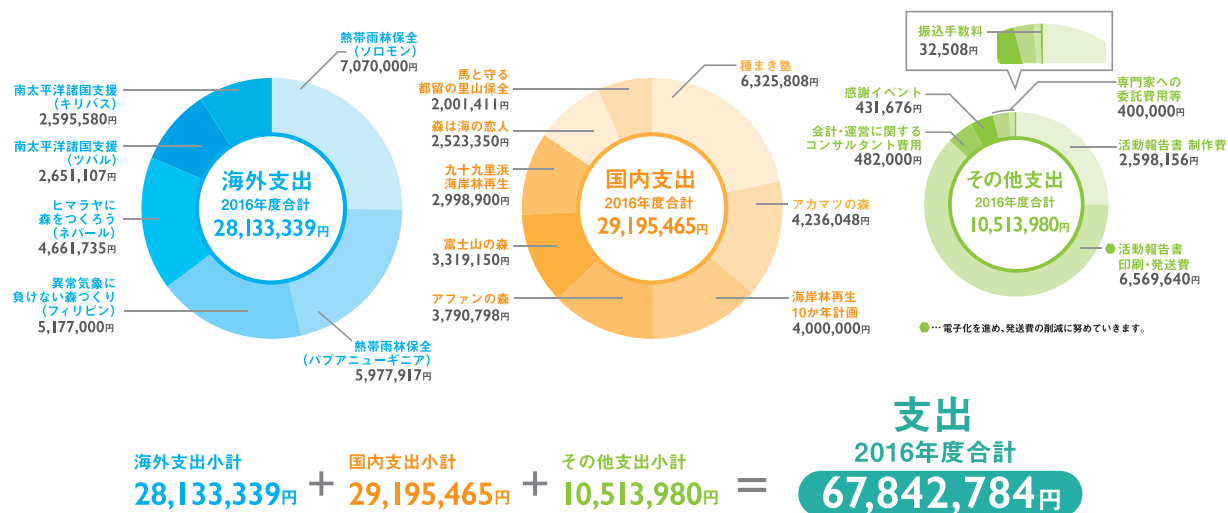


コスモ石油エコカード基金評議員
環境 NGO：ジャパン・フォー・サステナビリティ理事長
多田 博之

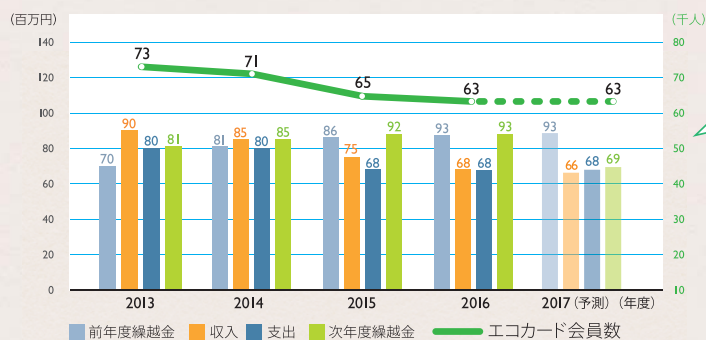
評議員メッセージ

2016年度は、国際的な枠組みであるSDGs(Sustainable Development Goals)やパリ協定を受けて、様々な国際会議が進展しました。温暖化は中でも取り上げられており、特に緊急性が重視される分野であるといえます。国内でも温暖化が大きな要因の一つと考えられる緊急性の高い事例は数多く報告されています。石垣島と西表島の間に広がるサンゴ礁の白化問題もその一つです。温暖化は本来全員で取り組まなければならない課題ですが、これからもエコカード会員の皆さまと石油事業に携わるコスモエネルギーグループが一体となり、温暖化に取り組むプロジェクトを長期的に支援していくことを期待しています。

支出の部



資産規模と会員数の推移



エコ活動支援の輪をもっと広げていきます。

会員数アップをめざして、取り組みを実施強化。

- テレビCMをオンエア
- ガソリンスタンドのご案内活動開始
- 入会キャンペーンを実施
- Facebook・メールマガジンを運営

会員満足度の向上をめざしています。

- プロジェクトの拡充
- 請求書同封チラシによるイベントのご案内を開始
- 感謝イベントの内容見直し
- エコツアーの実施

外部の公認会計士によって、収支計算書のレビューを実施しています。

コスモ石油エコカード基金の収支計算書は、当基金と利害関係のない公認会計士・加藤俊也氏による会計レビューを実施。透明性の高い運営に努めています。

エコカード基金のしくみ



コスモ・ザ・カードのご紹介



年間500円のできるエコ活動。皆さまの「地球のために何かしたい」という思いを、気軽に実現できるカードです。

コスモザカード・オーパス「エコ」、コスモザカード・ハウス「エコ」は、お客さまから毎年お預かりしている500円とコスモ石油グループからの寄付金を、環境保全活動を行うNPOなどに寄付することで、その活動をサポートしています。